

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育実習	保育実習Ⅳ	亀井聡	2年次	秋

授業のキーワード	児童福祉施設 事前指導 事後指導
授業の概要・目的	保育実習Ⅱで学んだことをもとに、児童福祉・社会福祉施設での2回目の実習を行なう。責任実習等を通して保育士としての資質・能力・保育技術の向上を目指すものとする。保育実習ⅠとⅡを双方履修した学生のみ受講できます。
履修のアドバイス・前提科目等	実習という授業の性格上、事前授業の出席が満たない場合は、実習に参加できないこともあります。やむを得ず欠席する場合は、必ず担当に連絡を取ること。(事前ガイダンスも含む)

授業展開

テーマ	内 容	
(事前指導)	<ul style="list-style-type: none"> 指導計画の作成の仕方 児童(利用者)理解の方法 実習記録の書き方 	
(実習)	・居住型・通所型児童福祉施設にて10日間の実習(10月を予定)	
(事後指導)	<ul style="list-style-type: none"> グループ別反省会 全体における反省会を実施し、集団討議をする 	
	評価方法	各施設の評価を基本に、事前指導・事後指導の出席状況を、実習ノート等を総合的に評価する。施設評価が不可の場合は試験も不可となる。
備考 (関連する資格・試験等)	保育士としての自覚を持ち、責任実習を行なうことによって、さらなる自分自身の保育技術や保育観等を育てていきましょう。	
使用する教科書(必ず購入してください)		参考文献
ミネルヴァ書房編集部「社会福祉小六法 2010(平成22年度版)」ミネルヴァ書房		